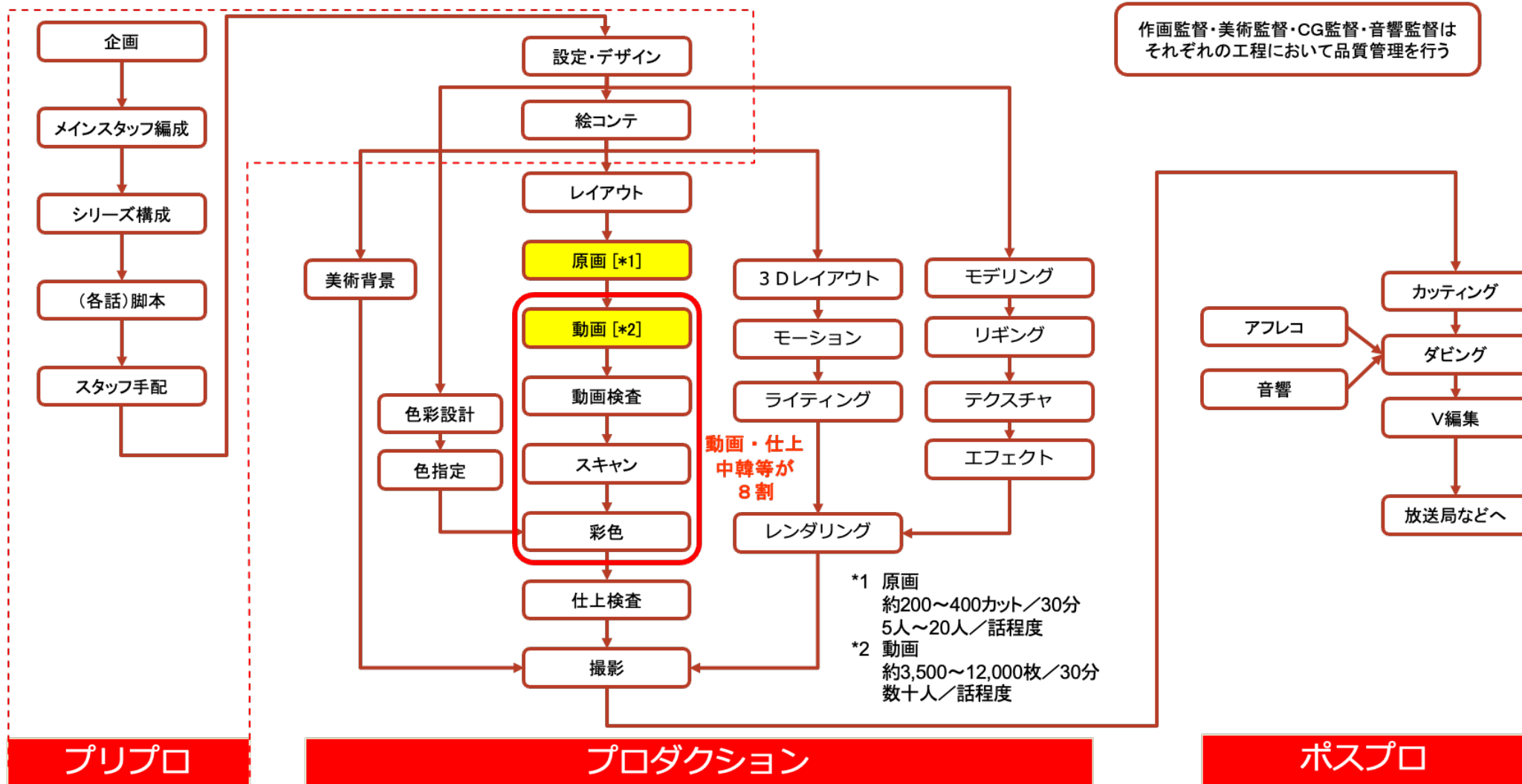
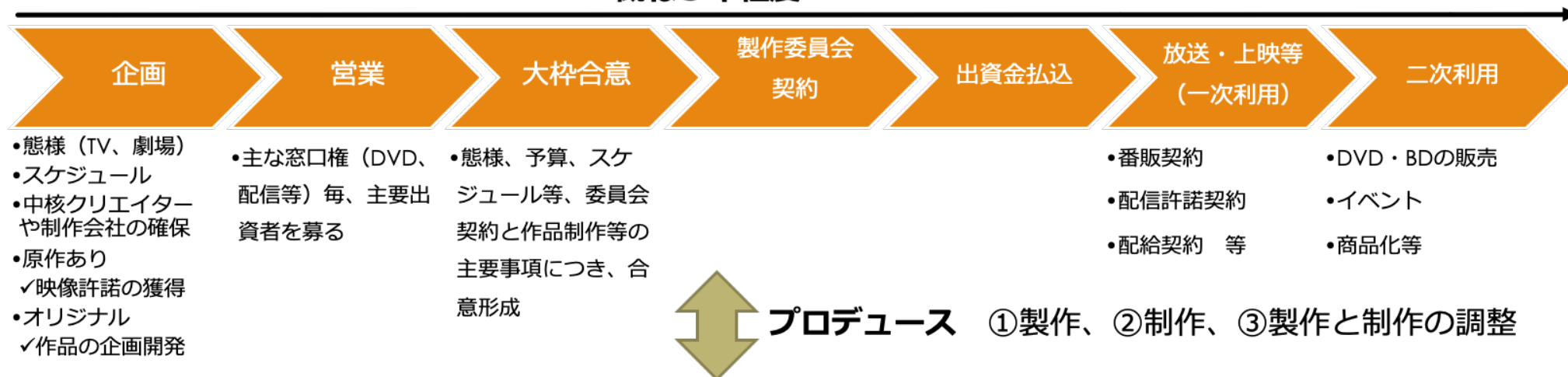


アニメ制作の工程表

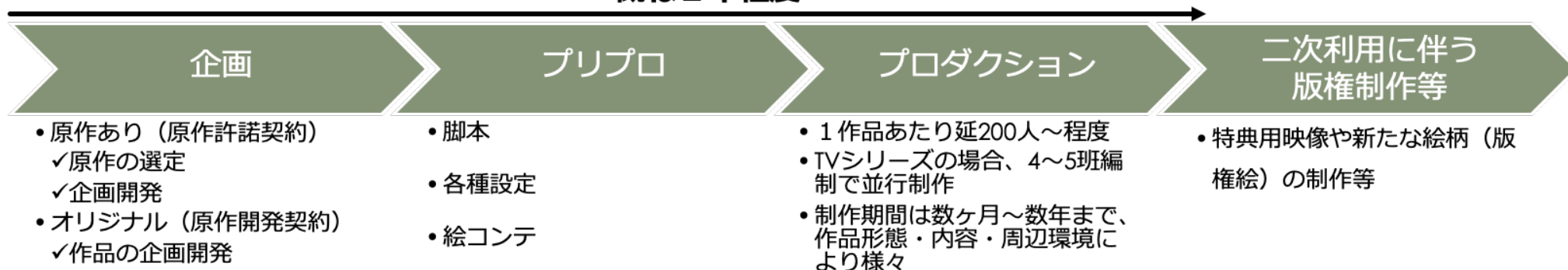


アニメ製作／制作のスケジュール感

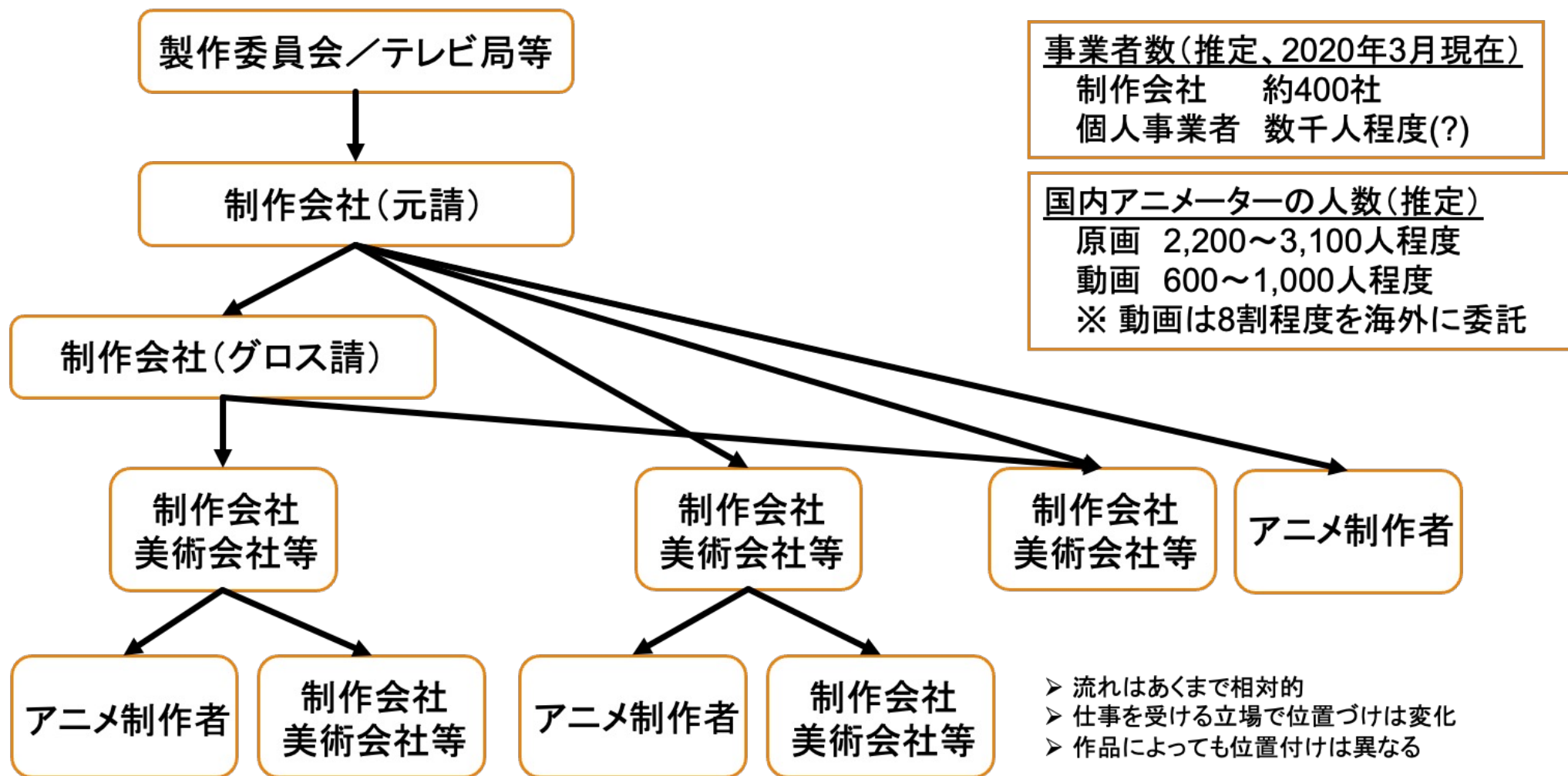
概ね3年程度～



概ね2年程度～



アニメ制作の取引関係モデル



経済産業省「アニメーション制作業界における下請適正取引等の推進のためのガイドライン」平成25年4月 p.5・6。引用に当たって一部再構成。

アニメ制作業務の特徴

1. 関与人数が多い

作品数で主のTVアニメは、1クール（3ヶ月）が多く、多品種少量生産。概ね2億円～4億円程度のプロジェクトに延べ200人～程度が従事。

2. 多重／多層工程

TVアニメは4～5班編制で同時並行（多重）。それぞれウォーターフォール型で制作が進む（多層）。

3. 工程（スケジュール）管理の困難

フリーランスが約8割、延人数が多いため、1人当りの作業量が少なく、結果として制作者は複数作品に従事するのが一般的。結果、1作品の進行に遅れが生じると、他作品に影響が波及する（カオス）。

4. 非定量的な作業内容

高技能者なら1時間の作業が、低技能者は100時間でも達成できないこともある。技能も多様で、単一指標の評価がほとんど不可能。